

エッジゲートウェイ
(Windows モデル)

利用ガイド



使用上のご注意 ～必ずお読みください～

エッジゲートウェイ製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。

本書は、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。本製品をご使用になる前に本書を必ずお読みください。

安全にかかわる表示について

本製品を安全にお使いいただくために、本書の指示に従って操作してください。

本書には本製品のどこが危険でどのような危険に遭うおそれがあるか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明しています。また、本製品で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼付されています（印刷されている場合もあります）。

本書および警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

 警告	人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。

	注意の喚起	この記号は、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	(例) 感電注意 
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中の絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	(例) 分解禁止 
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中や近くの絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	(例) プラグを抜け 

(取扱説明書での表示例)

注意を促す記号	危険に対する注意の内容	危険の程度を表す用語
		 警告
 	煙や異臭、異音が生じたまま使用しない	
	万一、煙、異臭、異音などが生じたときは、ただちに電源を OFF にして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社に連絡してください。そのまま使用すると火災の原因となります。	

本書およびラベルで使用する記号とその内容

注意の喚起

	発煙または発火のおそれがあることを示します。		感電のおそれがあることを示します。
	爆発や破裂による障害を負うおそれがあることを示します。		高温による傷害を負うおそれがあることを示します。
	特定しない一般的な注意・警告を示します。		

行為の禁止

	本製品を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。水にぬらすと感電や発火のおそれがあります。
	火気に近づけないでください。発火するおそれがあります。		ぬれた手で触らないでください。感電するおそれがあります。
	指定された場所には触らないでください。感電や火傷などの障害のおそれがあります。		特定しない一般的な禁止を示します。

行為の強制

	電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。
 アース線を接続せよ	必ず設地してください。感電や火災のおそれがあります。		

本書での表記

	ハードウェアの取り扱いなどにおいて、守らなければならないことについて示します。
---	---

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、ここで説明する注意事項をよく読んでご理解し、安全にご活用ください。

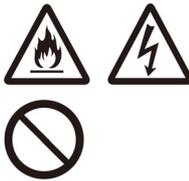
全般的な注意事項

警告



煙や異臭、異音がしたまま使用しない

万一、煙、異臭、異音などが生じたときは、ただちに電源を OFF にして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。



針金や金属片を差し込まない

ゴムキャップを外すなどしてすきまから針金や金属片などの異物を差し込まないでください。感電および火傷や火災のおそれがあります。

注意



日本国外で使用しない

本製品は、日本国内用として製造・販売しています。日本国外では使用できません。本製品を日本国外で使用すると発煙/発火や感電の原因となります。



本製品内に水や異物を入れない

本製品内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。感電や発煙/発火、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、ただちに電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

電源・電源コードに関する注意事項

警告



電源コードの電圧仕様にあったコンセントに差し込む

本製品に添付されている電源コードの電圧仕様にあわせて、100V のコンセントへ電源コードを接続してください。仕様以外のコンセントへ接続すると、火災の原因となります。



ぬれた手で電源プラグを持たない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。



電源コードを接続したままアース線、FG ケーブルの取り付けや取り外しをしない

本製品に添付されている 2 極変換プラグ（アース線付き）、FG ケーブルを使用する場合、アース線、FG ケーブルの取り付け/取り外しは電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源を OFF にしても電源プラグを接続したままアース線に触ると感電するおそれがあります。



延長コードを使用しない

延長コードが必要となるような場所には設置しないでください。本製品の電源仕様に合っていないコードに接続すると、コードが過熱して火災の原因となります。



たこ足配線にしない

コンセントに定格以上の電流が流れることによって、過熱して火災の原因となります。

注意



指定のコンセントに差し込む

指定された電圧で、3 極プラグ（アース極付）用のコンセント、または 2 極プラグ（アース端子付）用のコンセントをお使いください。指定以外で使うと発煙/発火の原因となります。



アース線を接続せよ



アース線を確実に接地接続する

2 極プラグ（アース端子付）用のコンセントをお使いの場合、本製品に添付されている 2 極変換プラグ（アース線付き）を使用し、アース線をコンセントのアース端子に確実に接地接続してください。接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

電源プラグを電源につないだまま接地接続を操作すると、感電のおそれがあります。



電源コードはコネクタを持って引き抜く

電源コードを抜くときはコネクタ部分を持ってまっすぐに引き抜いてください。ケーブル部分を持って引っ張ったりコネクタ部分に無理な力を加えたりするとケーブル部分が破損し、感電や発煙/発火の原因となります。

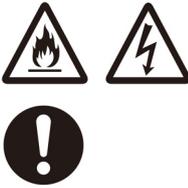
注意

電源プラグを確実に差し込む



電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良のため発熱し、発煙/発火の原因となります。また差し込み部にほこりがたまり、水滴などが付くと発熱し、発煙/発火の原因となります。

指定の電源コードおよび AC アダプタを使用する



本製品に添付されている電源コードおよび AC アダプタを使用してください。電源コードおよび AC アダプタに定格以上の電流が流れると、発煙/発火の原因となります。

また、電源コードの破損による感電や発煙/発火を防止するために次の注意をお守りください。

- 電源コード部分を引っ張らない。
- 電源コードを折曲げない。
- 電源コードをねじらない。
- 電源コードを踏まない。
- 電源コードを改造・加工・修復しない。
- 損傷した電源コードを使わない。(損傷した電源コードはすぐ同じ規格の電源コードと取り替えてください。交換に関しては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。)
- 電源コードをはさまない。
- 電源コードに薬品類をかけない。
- 電源コードの上にものを載せない。
- 電源コードを束ねたまま使わない。
- 電源コードをステップルなどで固定しない。

添付の電源コードおよび AC アダプタ、2 極変換プラグ(アース線付き)、FG ケーブル、電源コード抜け防止器具を他の製品や用途に使用しない



添付の電源コードおよび AC アダプタ、変換プラグ、FG ケーブル、電源コード抜け防止器具は本製品で使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の製品や用途に使用しないでください。感電や発火の原因となります。

設置・本製品の移動・保管・接続に関する注意事項

警告



アース線、FG ケーブルをガス管につながない

本製品に添付されている 2 極交換プラグのアース線や FG ケーブルを絶対にガス管につながないでください。ガス爆発や火災の原因となります。

注意

指定の場所に設置・保管する



本製品を次に示すような場所や本書で指定している場所以外に置かないでください。故障や発煙/発火の原因となります。

- ほこりの多い場所。
- 直射日光が当たる場所。
- 給湯器のそばなど湿気の多い場所。
- 不安定な場所。
- 屋外。

腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない



腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）の存在する環境で使用または保管しないでください。

本製品内部のプリント板が腐食、ショートし、故障および感電の原因となります。

腐食を促進する成分が存在する環境で使用または保管しない



空気中に腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）が含まれている環境で使用または保管しないでください。

本製品内部のプリント板が腐食、ショートし、故障および感電の原因となります。

電源プラグを差し込んだままインターフェースケーブルなどの取り付けや取り外しをしない



インターフェースケーブルの取り付け/取り外しは、本製品の電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源を OFF にしても、電源プラグを接続したまま本製品内の部品に触ると感電したり、ショートによる発煙/発火の原因となります。

指定のインターフェースケーブルを使用する



インターフェースケーブルは、弊社が指定するものを使用し、接続する製品やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートによる発煙/発火の原因となります。また、インターフェースケーブルの取り扱いや接続について次の注意をお守りください。

- 破損したケーブルやコネクタを使用しない。
- ケーブルを踏まない。
- ケーブルの上にものを載せない。
- ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない。

インターフェースケーブルについては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。

注意



ケーブルを確実に取り付ける

電源コードやインターフェースケーブルは確実に取り付けてください。中途半端に取り付けると接触不良を起こし、発煙/発火の原因となります。



インターフェースケーブルを持って引き抜かない

ケーブルを抜くときはねじ止め等のロックを外し、コネクタ部分を持ってまっすぐに引き抜いてください。ケーブル部分を持って引っ張ったりコネクタ部分に無理な力を加えたりするとケーブル部分が破損し、発煙/発火や感電の原因となります。



お手入れに関する注意事項

警告



リチウム金属電池（ボタン型）を取り外さない

本製品内部にはリチウム金属電池（ボタン型）が取り付けられています。リチウム金属電池（ボタン型）を取り外さないでください。リチウム金属電池（ボタン型）は火を近づけたり、水に浸けたりすると爆発や火災のおそれがあります。

また、リチウム金属電池（ボタン型）の寿命で本製品が正しく動作しなくなったときは、ご自分で分解・交換などをせずにお買い求めの販売店、または保守サービス会社にご連絡ください。



アース線、FG ケーブル、インターフェースケーブルなどを取り付け/取り外すときは電源プラグを抜く

お手入れや、2 極変換プラグのアース線、FG ケーブル、インターフェースケーブルなどを取り付け/取り外すときは、本製品の電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。たとえ電源を OFF にしても、電源プラグを接続したままアース線に触ると、感電のおそれがあります。

注意



高温注意

本製品の電源を OFF にした直後は、周囲温度によっては本体が高温になっている場合があります、火傷のおそれがあります。十分に冷めたことを確認してから作業を行ってください。



電源コードやインターフェースケーブルを確実に取り付ける

電源コードやインターフェースケーブルは確実に取り付けてください。中途半端に取り付けると接触不良を起こし、発煙/発火の原因となります。



定期的なクリーニングする

電源プラグはときどき抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったまま、水滴などが付くと発熱し、故障や発煙/発火の原因となります。クリーニングについてはお買い求めの販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。



保守時の注意

保守をする前に各コンポーネントの説明書をお読みください。



自分で分解・修理・改造はしない

自分で絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。使用環境によっては十分な性能を確保できなくなったり、故障や感電や発煙/発火の原因となります。

運用中の注意事項

警告



雷が鳴ったら触らない

雷が鳴りだしたら、ケーブル類も含めて本製品には触れないでください。また、機器の接続や取り外しも行わないでください。落雷による感電のおそれがあります。

注意



ペットを近づけない

本製品にペットなどの生き物を近づけないでください。排せ物や体毛が本製品内部に入って感電や発煙/発火の原因となります。



本製品の上にものを載せない

本製品の故障の原因や載せたものが倒れてけがや周辺の家財に損害を与えるおそれがあります。

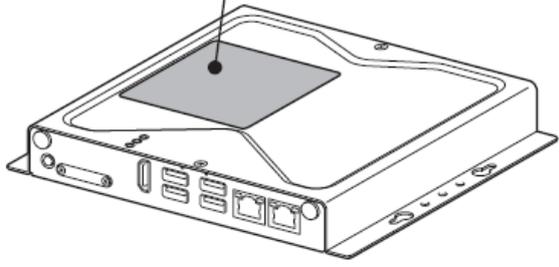


高温注意

使用中や電源 OFF した直後は、周囲温度によっては高温になっている場合があります。火傷のおそれがあります。

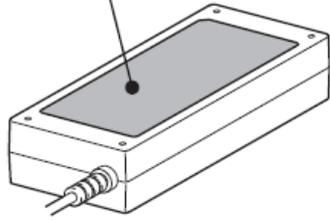
警告ラベルについて

取り扱いに細心の注意が必要な部品、およびその周辺には警告ラベルがあります（警告ラベルは印刷されているか、貼り付けられています）。これは、本製品を取り扱う上で、考えられる危険をお客様に意識していただくためのものです。ラベルをはがしたり、塗りつぶしたり、汚したりしないでください。もし、このラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れている、または印刷されていないときはお買い求めの販売店にご連絡ください。



エッジゲートウェイ本体

⚠ 注意 指定された機器以外に使用しないでください。絶対に分解しないでください。屋内専用です。屋外では使用しないでください。



ACアダプタ

本体装置の警告図記号について

⚠ 注意



自分で分解・修理・改造はしない

自分で絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。使用環境によっては十分な性能を確保できなくなったり、故障や感電や発煙/発火の原因となります。



高温注意

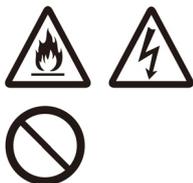
本製品の電源を OFF にした直後は、周囲温度によっては本体が高温になっている場合があります、火傷のおそれがあります。十分に冷めたことを確認してから作業を行ってください。



高温注意

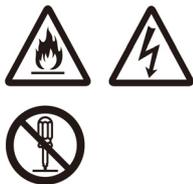
使用中や電源 OFF した直後は、周囲温度によっては高温になっている場合があります、火傷のおそれがあります。

⚠ 注意



添付の電源コードおよび AC アダプタ、2 極変換プラグ(アース線付き)、FG ケーブル、電源コード 抜け防止器具を他の製品や用途に使用しない

添付の電源コードおよび AC アダプタ、変換プラグ、FG ケーブル、電源コード抜け防止器具は本製品で使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の製品や用途に使用しないでください。感電や発火の原因となります。



自分で分解・修理・改造はしない

自分で絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。使用環境によっては十分な性能を確保できなくなったり、故障や感電や発煙/発火の原因となります。



指定の場所に設置・保管する

本製品を次に示すような場所や本書で指定している場所以外に置かないでください。故障や発煙/発火の原因となります。

- ほこりの多い場所。
- 直射日光が当たる場所。
- 給湯器のそばなど湿気の多い場所。
- 不安定な場所。
- 屋外。

取り扱い上のご注意

～本製品を正しく動作させるために～

本製品を正しく動作させるために次に示す注意事項をお守りください。これらの注意を無視した取り扱いをすると誤動作や故障の原因となります。

- 本製品を移動させるときは、電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品の電源を一度 OFF した後、再び ON にするときは 10 秒以上経過してからにしてください。
- 定期的に本製品を清掃してください。定期的な清掃はさまざまな故障を未然に防ぐ効果があります。
- お客様による本製品の解体および改造を行った場合は、保証の対象外となります。
- 次の条件に当てはまる場合は、運用の前にシステム時計の確認・調整をしてください。

－ 本製品の輸送後

－ 本製品の保管後

システム時計は毎月 1 回程度の割合で確認してください。また、高い時刻の精度を要求するようなシステムに組み込む場合は、タイムサーバ(NTP サーバ)などを利用して運用することをお勧めします。

システム時計を調整しても時間の経過と共に著しい遅れや進みが生じる場合は、お買い求めの販売店または保守サービス会社に保守を依頼してください。

- 再度、運用する際、本製品を正しく動作させるためにも室温を保てる場所に保管することをお勧めします。

本製品を保管する場合は、保管環境条件(温度：-20℃～75℃、湿度：10%～90%)を守って保管してください。(ただし、結露しないこと。)

- 本製品のそばでは、携帯電話、PHS、タブレット端末などの電源を OFF にしてください。電波による誤動作の原因となります。

製品の譲渡と廃棄について

ストレージ内の大切なデータを完全に消去していますか？ OS 上からは見えなくなってもストレージ上に残っている場合があります。第三者へのデータ漏洩を防止するために、市販のツールや保守サービス（共に有償）を利用して、お客様の責任において消去してください。

- **第三者への譲渡について**

本製品を第三者に譲渡（または売却）するときは、本書ならびに添付の部品や説明書、ライセンス許諾書などのドキュメントも一緒にお渡してください。

- **本製品の廃棄について（※）**

本製品の廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。なお、添付の AC アダプタ、電源コードにつきましても、他への転用を防ぐため、本製品と一緒に廃棄してください。

（※）本製品内部には、ボタン型のリチウム金属電池も含まれています。

航空・海上輸送について

本製品は、ボタン型のリチウム金属電池を使用しています。リチウム電池の輸送は、航空・海上輸送規制が適用されます。本製品を航空機、船舶などで輸送するときは、お買い求めの販売店または保守サービス会社へお問い合わせください。

電波障害自主規制について

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI - A

高調波電流規制について

本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品です。

： JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第 3-2 部：限度値－高調波電流発生限度値

（1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計、製造した製品です。

回線への接続について

本製品は、電気通信事業法における端末機器の技術基準適合認定を取得していません。
電気通信事業者（NTT など）の通信回線設備に接続する場合は、事前に接続許可を取ってください。
また、設置する際には有資格者（工事担任者）による工事の実施等が必要となります。

本製品の用途について

本製品は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。

日本国外での使用について

本製品は、日本国内での使用を前提としています。
本製品を輸出した場合に当該国での輸入通関および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

マイナンバー情報について

本製品および接続する PC などの情報端末にマイナンバー情報を格納しないでください。
該当情報が確認された場合には、保守対応などができないことがあります。

商標について

Microsoft は米国 Microsoft Corporation およびその関連会社の商標です。
Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Intel、Intel Atom はアメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標です。
HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標もしくは米国およびその他の国における登録商標です。
その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- (1) 本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- (2) 弊社では、本製品の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求に関しましては、(1)に関わらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

目次

使用上のご注意 ～必ずお読みください～	ii
1. 製品仕様	3
2. 構成品	4
3. オプション	5
4. 各部の名称と機能	6
5. 設置	7
5.1. 適切な場所に設置する	7
5.2. ケーブルを接続する	8
5.3. ハードウェアクイックリファレンス	9
6. OSのセットアップ	12
6.1. セットアップ	13
6.1.1. 初期設定	13
6.1.2. “Windowsへようこそ”の仕様について	14
6.1.3. リカバリメディアの作成	14
6.1.4. Windows10 標準機能について	14
6.2. リカバリメディアによる再セットアップ	15
6.2.1. 再セットアップの流れ	15
6.2.2. 再セットアップの準備	16
6.2.3. BIOS 設定変更	16
6.2.4. Windows10 のインストール	17
6.3. イベントログ一覧	18
7. ライセンス通知	22
8. 日常の保守	26
9. トラブルシューティング	27

はじめに

このたびは、エッジゲートウェイ製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

本製品の持つ機能を最大限に引き出すためにも、ご使用になる前に本書をよくお読みになり、本製品の取り扱いを十分にご理解ください。



- 本製品に関する情報は以下の Web ページを参照してください。
<https://jpn.nec.com/iot/platform/egw/windows/index.html>

本書は、Windows などのオペレーティングシステムやキーボードやマウスといった一般的な入出力装置などの基本的な取り扱いについて、十分な知識を持ったユーザーを対象として記載されています。

1. 製品仕様

項目	エッジゲートウェイ		
	N8770-0202	N8770-0203	
CPU	Intel® Atom™ Processor E3826 (1.46GHz)		
	プロセッサ数	1	
	CPUコア	デュアルコア	
	冷却方法	ヒートシンク (ファンレス)	
メモリ	タイプ	DDR3L SDRAM	
	容量	4GB	
	エラー検出・訂正	Non-ECC	
	動作クロック	1066MHz	
	バッファ機能	なし	
ストレージ	タイプ	eMMC mSATA SSD	
	容量	eMMC : 4GB mSATA SSD : 60GB	eMMC : 4GB mSATA SSD : 480GB
ネットワーク(有線)	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T (AutoMDI/MDI-X対応)		
インターフェース	USB	USB2.0準拠 (Type-A) ×4 (前面)	
	LAN	RJ45 ×2(前面)	
	ディスプレイ	HDMI (Type-A, 1.4a) ×1 (前面)	
	シリアル	RS-232C ×2 (背面) 2.5kV耐圧 RS-485 ×1 (背面) 2.5kV耐圧	
サイズ	W:186mm H:26mm D:150mm		
質量	約900g (ACアダプタ含まず) /約1250g (ACアダプタ含む)		
OS	Windows10 IoT Enterprise 2016 LTSB 64bit		
電源(ACアダプタ)	AC100~240V *1、50/60Hz±3Hz		
消費電力(最大)	35W		
温度/湿度条件	動作時 : -5℃~55℃/10~85% (ただし結露しないこと) 保存時 : -20℃~75℃/10~90% (ただし結露しないこと)		

*1 本製品に添付されている電源コードは国内専用の AC100V となります。100V のコンセントへ電源コードを接続してください。

2. 構成品

本製品の構成品は次のとおりです。

万一、不良品や不足品がありましたら、お買い求めの販売店へご連絡ください。

- 保証書
- 電源コード
- 2極変換プラグ(アース線付)
- スタートアップガイド
- OS使用許諾書 (Windows10 IoT Enterprise2016 LTSB)
- ACアダプタ
- 電源コード抜け防止
- FGケーブル
- オープンソースソフトウェアのライセンスについて



- 添付品はなくさないよう大切に保管してください。
- 取扱説明書(本書)は以下からダウンロードすることができます。

<https://jpn.nec.com/iot/platform/egw/windows/index.html>

3. オプション

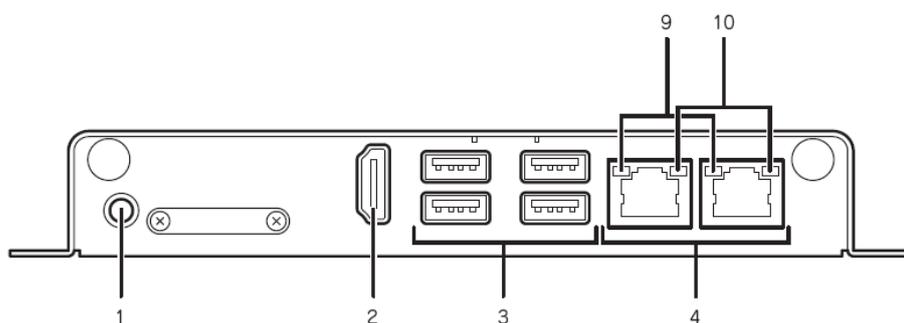
本製品のオプションは次のとおりです。

オプションのラインナップは通知なく変更することがあります。詳しくはお買い求めの販売店へお問い合わせください。

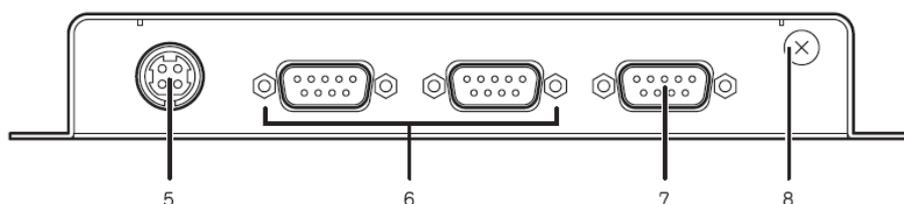
型名	品名	備考
N8776-0201	リカバリメディア	Windows10 モデル用リカバリメディア OS 使用許諾書 (Windows PE) ※本製品購入時、本体 1 台につき、1 枚まで購入頂けます。

4. 各部の名称と機能

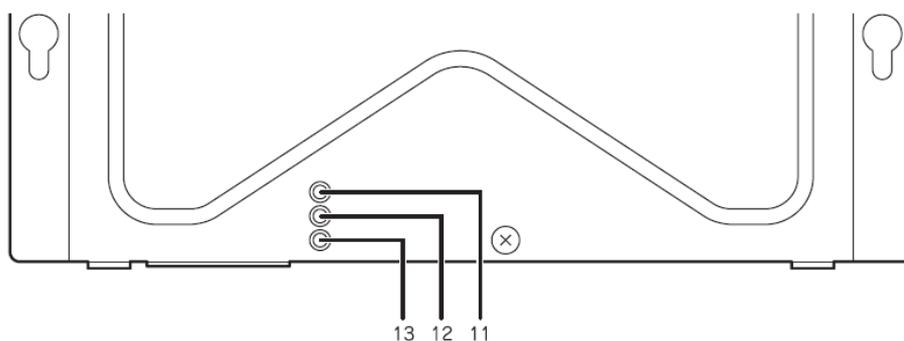
●前面



●背面



●上面LED部



1	電源スイッチ POWER ランプ	電源を ON/OFF するスイッチ。 電源 ON で青色、電源 OFF で赤色に点灯する。
2	ディスプレイコネクタ (HDMI)	HDMI 規格のコネクタ。
3	USB コネクタ (4 ポート)	USB2.0 に対応したコネクタ。USB インターフェースに対応している機器と接続する。
4	LAN コネクタ (2 ポート)	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T に対応したネットワーク用コネクタ。
5	電源コネクタ	添付の AC アダプタを接続する。
6	シリアルポートコネクタ (RS-232C)	RS-232C 規格に対応したシリアルインターフェースを持つ製品と接続する。
7	シリアルポートコネクタ (RS-485)	RS-485 規格に対応したシリアルインターフェースを持つ製品と接続する。
8	機殻接地用ネジ	FG ケーブル(添付品)を接続する。
9	Link/Act ランプ (Link/Act)	LAN ポートのアクセス状態を示す。 LAN 接続時：橙色に点灯 送受信時：橙色に点滅
10	SPEED ランプ	LAN ポートの通信速度の状態を示す。 1000Base-T 接続時：緑色に点灯 100Base-TX 接続時：橙色に点灯 10Base-T 接続時：消灯
11	SATA アクセスランプ	ストレージアクセス時に点滅(緑)する。
12	PG0 ランプ	アプリケーションによりランプの設定が可能。
13	PG1 ランプ	点滅(緑)、点灯(緑)、消灯

5. 設置

本製品の設置方法は次のとおりです。

本製品の構成品以外はお客様または設置業者にて用意してください。

5.1. 適切な場所に設置する

本製品の設置場所を決めます。

以下の条件を満たした場所に設置してください。

- 周辺温度：-5℃～55℃
湿度：10%～85% (ただし、結露しないこと)
- AC100V、3 極プラグ(アース極付)用のコンセント
または AC100V、2 極プラグ(アース端子付)用のコンセント
※本体の近傍にコンセントがあり、コンセントには容易に手が届くように設置してください。
- ほこりが少なく、直射日光や雨水などが当たらない場所
- 本体を固定できる場所、もしくは水平で丈夫な台の上



重要

- 本製品に同梱されている電源コードは日本国内用であり、AC125V を超える電源に接続する場合には、専用の電源コードが必要になります。お客様にて電源コードをご用意いただくか、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- FG ケーブルは必ず接地接続してください。接続しない場合は、使用環境によっては十分な性能を得られない可能性があります。

⚠ 注意



アース線を接続せよ



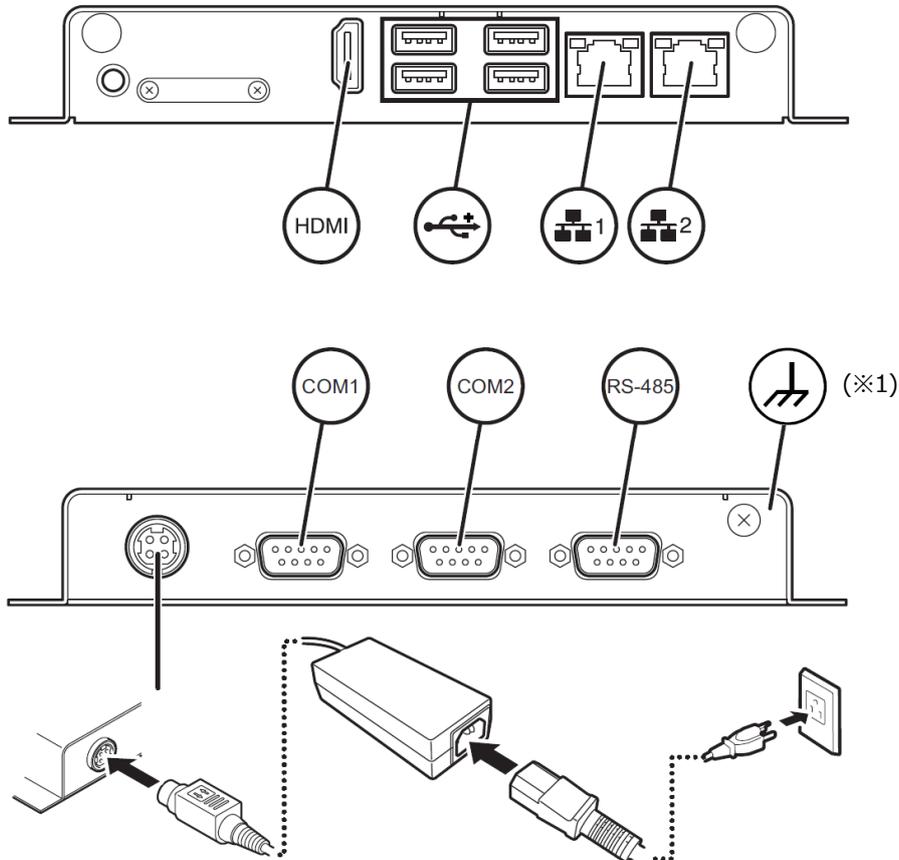
アース線を確実に接地接続する

2 極プラグ(アース端子付)用のコンセントをお使いの場合、本製品に添付されている 2 極変換プラグ (アース線付き) を使用し、アース線をコンセントのアース端子に確実に接地接続してください。接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

電源プラグを電源につないだまま接地接続を操作すると、感電のおそれがあります。

5.2. ケーブルを接続する

本製品のコネクタへケーブルを接続します。



接続時にはコネクタの向きに注意してください
(※2)

電源コードを AC アダプタに接続します
(※3)

最後に、電源コードをコンセントに接続します
(※4)



- (※1) 『5.3. ハードウェアクイックリファレンス』にある FG ケーブルの取り付け手順を参照し、電源コードをコンセントに接続する前に FG ケーブルを取り付けてください。
- (※2) コネクタの取り付け、取り外しの際は、コネクタの矢印部分をしっかりと持って、取り付け、取り外しを行ってください。
- (※3) 『5.3. ハードウェアクイックリファレンス』にある電源コード抜け防止の取り付け手順を参照し、電源コードをコンセントに接続する前に電源コード抜け防止を取り付けてください。
- (※4) 2 極プラグ(アース端子付)用のコンセントの場合、同梱の 2 極変換プラグ(アース線付)を使用してください。アース線をコンセントのアース端子に取り付け/取り外しを行うときには必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

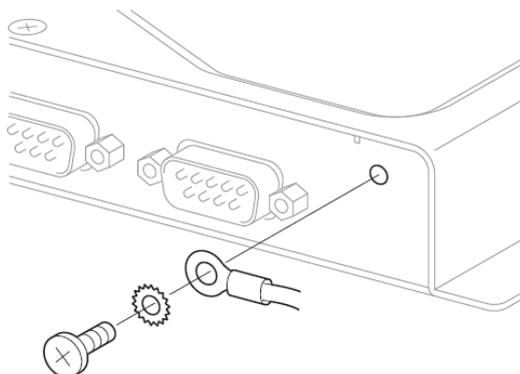
アイコン	接続する機器
HDMI	HDMI インターフェイス機器
	USB インターフェイス機器 (Hub など)
	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T インターフェイス機器 (Hub など)
COM	シリアルインターフェイスを持つ機器 (RS-232C 規格)
RS-485	シリアルインターフェイスを持つ機器 (RS-485 規格)
	FG ケーブル (添付品)

5.3. ハードウェアクイックリファレンス

● FG ケーブル

次の手順に従って FG ケーブルを接続します。

- ① 本製品背面の機能接地用ネジを取り外し、FG ケーブルを機能接地用ネジで共締めして固定します。



- ② もう片方の FG ケーブルを接地接続します。



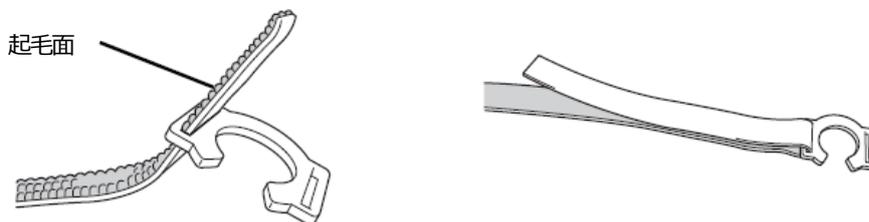
- FG ケーブルは必ず接地接続してください。接続しない場合は、使用環境によっては十分な性能を得られない可能性があります。
- 接地接続は必ず、電源プラグをコンセントに接続する前に行ってください。
- 接地接続を外すときは、電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

● 電源コード抜け防止

次の手順に従って電源コード抜け防止を取り付けます。

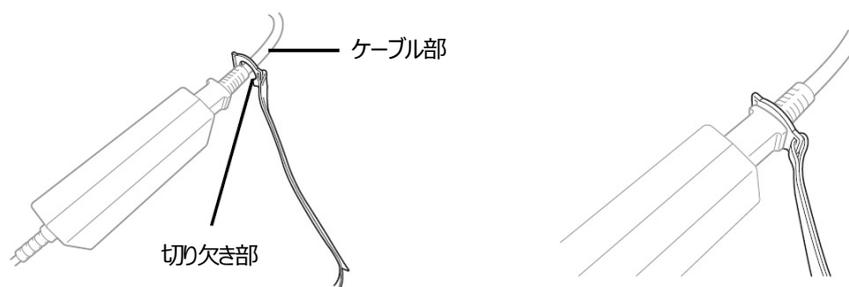
①プレートの片側の角穴に、起毛面を内側にしてマジックテープを通します。

100mm 程度の長さでマジックテープを折り返して接着させます。

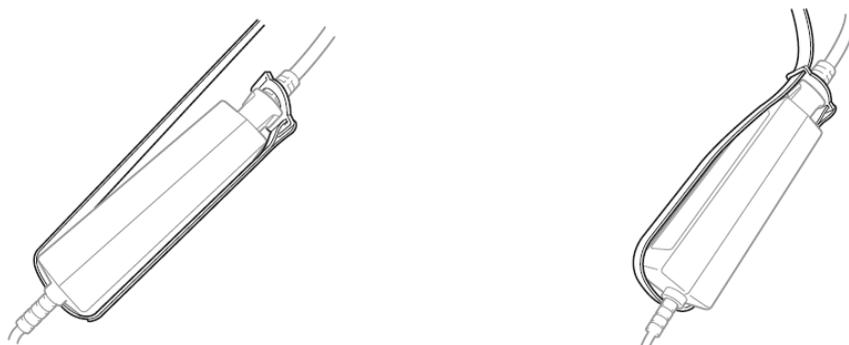


②プレートの切り欠き部に電源コードのケーブル部分をおさめます。

プレートを電源コードのコネクタ部分の根元までもってきます。

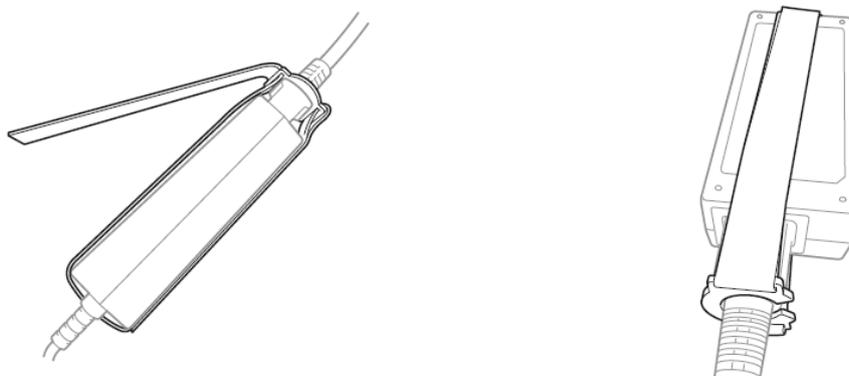


③マジックテープを AC アダプタに沿って一周させ、プレートのもう片方の角穴に通します。

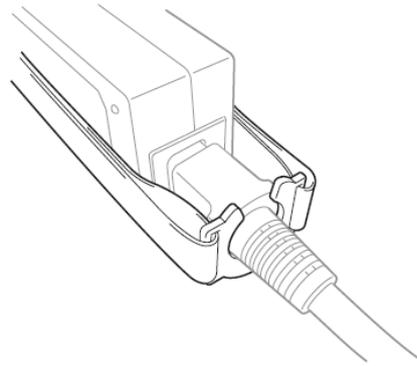


④角穴に通したマジックテープをたるまないようにひっぱりつけます。

マジックテープを折り返して接着させます。

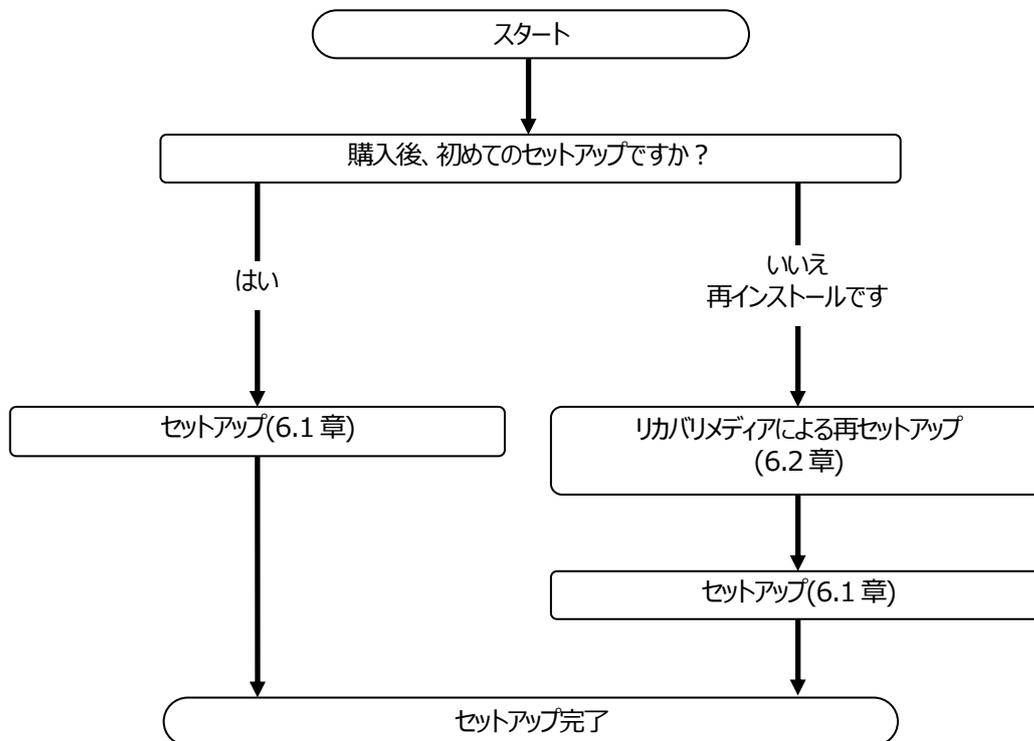


⑤図のように固定されていることを確認してください。



6. OS のセットアップ

本章では、OS のセットアップ方法を説明します。
次のフローを参考にセットアップを行ってください。



6.1. セットアップ

本製品には Windows10 がプリインストールされています。

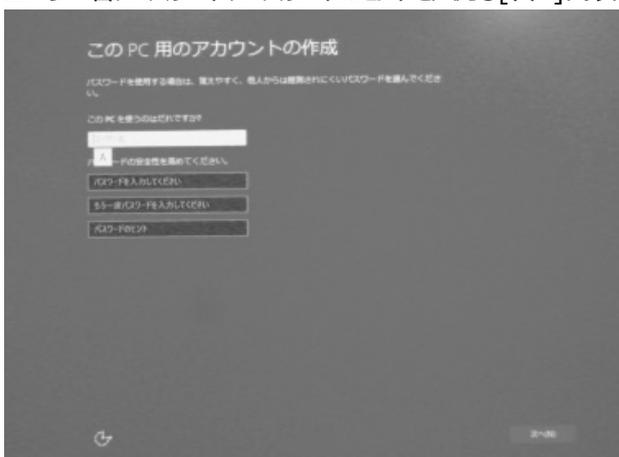
ここでは、プリインストールモデルの製品で、初めて電源を ON にするときまたはリカバリメディアにて再インストールしたときのセットアップについて説明します。

6.1.1. 初期設定

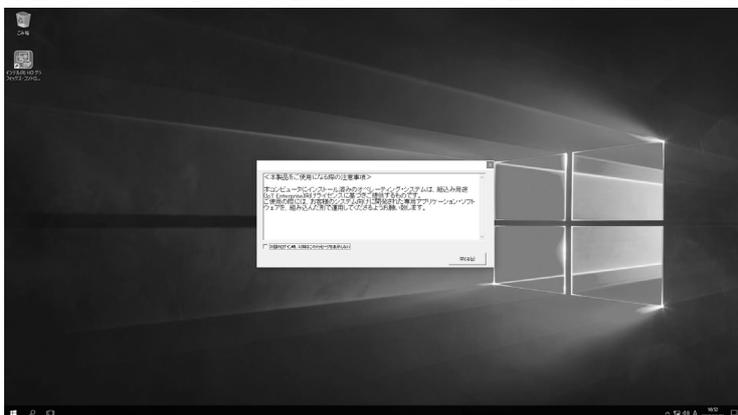


- セットアップを完了するまでは、キーボード、マウス以外のデバイスを接続しないでください。
- 本 OS は組み込み用途向けライセンスです。
ご使用の際は、お客様のシステム向けに開発された専用アプリケーション・ソフトウェアを組み込んで運用してください。

1. 本体の電源を ON します。
2. 起動後、“Windows へようこそ”が始まります。
ユーザー名、パスワード、パスワードのヒントを入力し[次へ]をクリックします。



3. 自動的に初期設定が行われます。
※初期設定は数分かかります。また、再起動しますが電源スイッチは押さないでください。
4. デスクトップ画面が起動すれば完了です。
お客様のシステム向けに開発された専用アプリケーション・ソフトウェアを組み込んで運用してください。



以上で、初期設定は終了です。

6.1.2. “Windows へようこそ”の仕様について

プリインストールおよびリカバリメディアに格納されているイメージは sysprep /generalize 実行後のイメージです。
初回起動時に“Windows へようこそ”が始まります。

項目	設定内容
言語選択	× 表示されません
使用許諾	× 表示されません
プロダクトキー入力	× 表示されません
ユーザー作成	○ 表示されます
自動ログオンの実施	× ユーザー作成時にパスワードを指定していた場合、 自動ログオンは実施されません

6.1.3. リカバリメディアの作成

本製品では、次のフォルダにリカバリメディア作成用のイメージファイル(recovery.iso)が格納されています。

C:¥Recovery_Media

リカバリメディアを使うとシステムを購入時の状態に戻すことができます。
ライティングソフトを使って、あらかじめリカバリメディアを作成することを推奨します。



- 片面二層式 DVD(8.5GB)以上の容量を持つブランクメディアを用意してください。
- リカバリメディアはオプション品として別売しています。
本体 1 台につき、1 枚まで購入頂けます。

6.1.4. Windows10 標準機能について

Windows10 には次の標準機能がありますが、本製品ではサポートしていません。
使用しないでください。

- Push-Button Refresh
- Push-Button Reset
- 仮想化ベースセキュリティ(VBS)

6.2. リカバリメディアによる再セットアップ

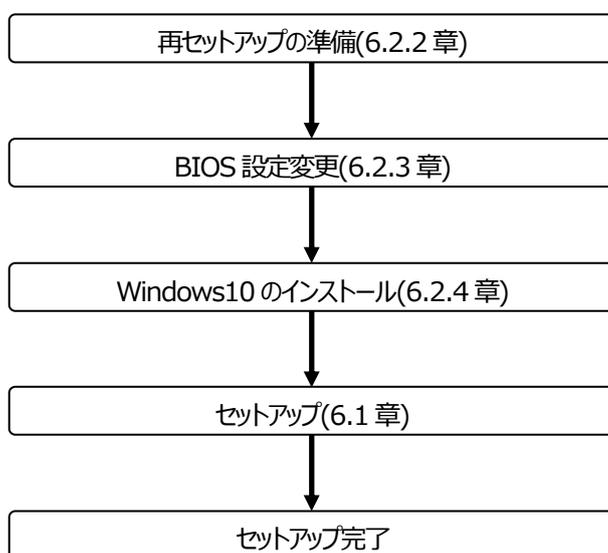
ここでは、オプションのリカバリメディアを使った再セットアップについて説明します。



- オプションのリカバリメディアには、アプリケーションは含まれていません。アプリケーションについては、お客様の責任において再セットアップをお願いします。

6.2.1. 再セットアップの流れ

次のフローを参考に、本書を参照してセットアップしてください。



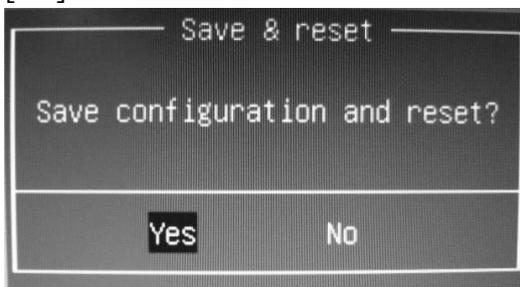
6.2.2. 再セットアップの準備

再セットアップを始める前に、次のメディアや説明書を用意します。

- エッジゲートウェイ用リカバリメディア
- 取扱説明書 (本書)

6.2.3. BIOS 設定変更

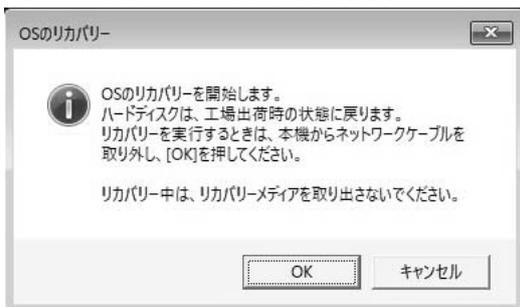
1. USB DVD ドライブに「リカバリメディア」をセットし、本体の USB ポートに接続します。
2. 本体の電源を ON します。
3. POST 画面中にキーを押下し、BIOS Setup Utility を起動します。
4. [Boot]へ移動し、[Boot Option #1]を<Enter>キーで選択します。
5. [UEFI: (USB DVD ドライブ名)]を<Enter>キーで選択します。
6. <Esc>キーで[Boot]まで戻り、[Save & Exit]へ移動します。
7. [Save Changes and Reset]を<Enter>キーで選択すると、確認メッセージが表示されます。
[Yes]を選択します。



続いて、Windows10 をインストールします。

6.2.4. Windows10 のインストール

1. リカバリメディアから起動します。
「Press any key to boot from CD or DVD...」と表示されたら、メディアから起動させるために<Enter>キーを押下してください。
2. 「OS のリカバリーを開始します。」と表示されたら、[OK]を選択します。
インストールは約 20～30 分かかります。



3. 「リカバリーが完了しました。」と表示されたら、USB DVD ドライブを取り外し[OK]を選択します。
4. 次の画面が表示されます。[OK]を選択するとシャットダウンします。



5. 本体の電源スイッチを押して電源を ON してください。

以上でリカバリメディアによる再セットアップは完了です。

『5.1.1 初期設定』を参照して初期設定を行ってください。

6.3. イベントログ一覧

■ システムログ

ID	ソース	レベル	メッセージ (説明)
	対応		
10	Microsoft-Windows-WMI	エラー	クエリ ""select * from __InstanceModificationEvent where targetinstance isa '__ArbitratorConfiguration'" のイベント フィルターを名前空間 ""//./root"" 内で再度使用できませんでした。原因はエラー 0x80041033 です。問題が解決されなければ、このフィルターではイベント表示できません。
	OS インストール中のみに登録され、継続して同じイベントログに登録されていないければ、問題ありません。		
24	Microsoft-Windows-WMI	エラー	イベント プロバイダー \$Core が、名前空間 //./root/CIMV2 の対象クラス ""__NamespaceOperationEvent"" が存在しないクエリ ""select * from __NamespaceOperationEvent"" を登録しようとした。クエリは無視されます。
	OS インストール中のみに登録され、継続して同じイベントログに登録されていないければ、問題ありません。		
27	e1repress	警告	Intel(R) I210 Gigabit Network Connection (または、"Intel(R) I210 Gigabit Network Connection #2") ネットワーク・リンクが切断されました。
	ネットワークケーブルを接続後 (システム起動時を除く)、継続して同じイベントログに登録されていないければ、問題ありません。		
56	Application Popup	エラー	<p>ソース "Application Popup" からのイベント ID 56 の説明が見つかりません。このイベントを発生させるコンポーネントがローカル コンピューターにインストールされていないか、インストールが壊れています。ローカル コンピューターにコンポーネントをインストールするか、コンポーネントを修復してください。</p> <p>イベントが別のコンピューターから発生している場合、イベントと共に表示情報を保存する必要があります。</p> <p>イベントには次の情報が含まれています:</p> <p>ACPI 1</p> <p>メッセージ リソースは存在しますが、メッセージが文字列テーブル/メッセージ テーブルに見つかりません。</p>
	システム運用上問題ありません。		
134	Microsoft-Windows-Time-Service	警告	time.windows.com,0x9' での DNS 解決エラーのため、NtpClient でタイムソースとして使う手動ピアを設定できませんでした。15 分後に再試行し、それ以降は 2 倍の間隔で再試行します。エラー: そのようなホストは不明です。(0x80072AF9)
	システム運用上問題ありません。		

7023	Service Control Manager	エラー	netprofm サービスは、次のエラーで終了しました: デバイスの準備ができていません。
	OS インストール中のみに登録され、継続して同じイベントログに登録されていないければ、問題ありません。		
7023	Service Control Manager	エラー	iphlpvc サービスは、次のエラーで終了しました: 指定されたサービスは無効であるか、または有効なデバイスが関連付けられていないため、開始できません。
	OS インストール中のみに登録され、継続して同じイベントログに登録されていないければ、問題ありません。		
10010	DistributedCOM	エラー	サーバー *****は、必要なタイムアウト期間内に DCOM に登録しませんでした。
	詳細は、次のWeb サイトを参照してください。 https://support.microsoft.com/ja-jp/help/956479		
10016	DistributedCOM	エラー	アプリケーション固有 のアクセス許可の設定では、CLSID {6B3B8D23-FA8D-40B9-8DBD-B950333E2C52} および APPID {4839DDB7-58C2-48F5-8283-E1D1807D0D7D}の COM サーバー アプリケーションに対するローカルアクティブ化のアクセス許可を、アプリケーション コンテナ 利用不可 SID (利用不可) で実行中のアドレス LocalHost (LRPC 使用) のユーザー NT AUTHORITY¥SYSTEM SID (S-1-5-18) に与えることはできません。このセキュリティ アクセス許可は、コンポーネント サービス管理ツールを使って変更できます。
	システム運用上問題ありません。		
10016	DistributedCOM	エラー	アプリケーション固有 のアクセス許可の設定では、CLSID {C2F03A33-21F5-47FA-B4BB-156362A2F239}および APPID {316CDED5-E4AE-4B15-9113-7055D84DCC97}の COM サーバー アプリケーションに対するローカルアクティブ化のアクセス許可を、アプリケーション コンテナ 利用不可 SID (利用不可) で実行中のアドレス LocalHost (LRPC 使用) のユーザー NT AUTHORITY¥SYSTEM SID (S-1-5-18) に与えることはできません。このセキュリティ アクセス許可は、コンポーネント サービス管理ツールを使って変更できます。
	システム運用上問題ありません。		

■アプリケーション ログ

ID	ソース	レベル	メッセージ (説明)
	対応		
2	Microsoft-Windows-Search-ProfileNotify	エラー	ユーザー プロファイルの削除に応じて、ユーザー '%1' の Windows Search サービスのインデックス付きデータを削除できません。エラー コード %2.
	OS インストール中のみに登録され、継続して同じイベントログに登録されていないければ、問題ありません。		
16	SecurityCenter	エラー	Windows Defender の状態を SECURITY_PRODUCT_STATE_ON に更新中にエラーが発生しました (エラー 02000000)。
	OS インストール中のみに登録され、継続して同じイベントログに登録されていないければ、問題ありません。		
1008	Microsoft-Windows-Search	警告	Windows Search サービスが開始し、古い検索インデックスを削除しようとしています {理由: インデックスの完全リセット}。
	OS インストール中のみに登録され、継続して同じイベントログに登録されていないければ、問題ありません。		
1014	Microsoft-Windows-Security-SPP	警告	エンド ユーザー ライセンスを取得できませんでした。hr=0x80072EE7 Sku ID=bd3762d7-270d-4760-8fb3-d829ca45278
	ライセンス認証完了後、継続して登録されていないければ問題ありません。		
1534	Microsoft-Windows-User Profiles Service	警告	コンポーネント {DE3F3560-3032-41B4-B6CF-F703B1B95640}のイベント Delete のプロファイル通知は失敗しました。 エラー コードは*****です。
	OS インストール中のみに登録され、継続して同じイベントログに登録されていないければ、問題ありません。		
3104	Search	エラー	フィルター プールを生成するためのセッションの列挙に失敗しました。 詳細: ***** (HRESULT : 0x80040210) (0x80040210)
	OS インストール中のみに登録され、継続して同じイベントログに登録されていないければ、問題ありません。		
8198	Security-SPP	エラー	ライセンス認証 (slui.exe) が失敗しました。 エラー コード:hr=0x80072EE7
	ライセンス認証完了後、継続して登録されていないければ問題ありません。		
8200	Security-SPP	エラー	ライセンス取得の失敗に関する詳細。 hr=0x80072EE7
	ライセンス認証完了後、継続して登録されていないければ問題ありません。		

■管理イベント ログ

ID	ソース	レベル	メッセージ (説明)
	対応		
69	AppModel-Runtime	エラー	ユーザー ***** のパッケージ ***** の AppModel Runtime 状態を変更しているときに 0x490 で失敗しました。 (現在の状態 = 0x0、目的の状態 = 0x20)
	OS インストール中のみに登録され、継続して同じイベントログに登録されていない場合は、問題ありません。		
104	Client-Licensing	警告	ClipSVC が再起動されましたが、再起動が必要な保留中のリセットがあります。 呼び出し元: TriggerStarted
	OS インストール中のみに登録され、継続して同じイベントログに登録されていない場合は、問題ありません。		
200	DeviceSetupManager	警告	Windows Update サービスへの接続を確立できませんでした。
	インターネット接続後に登録されていない場合は、システム運用上問題ありません。		
201	DeviceSetupManager	警告	Windows Metadata and Internet Services (WMIS) への接続を確立できませんでした。
	インターネット接続後に登録されていない場合は、システム運用上問題ありません。		
202	DeviceSetupManager	警告	ネットワーク リスト マネージャーは、インターネットに接続していないことをレポートしています。
	インターネット接続後に登録されていない場合は、システム運用上問題ありません。		
506	DeviceManagement-Pushrouter	エラー	DmWapPushService: SMS ルーターで受信した WAP メッセージの EventAggregator に WNF を登録できませんでした。 結果: (0xC0020036)。
	OS インストール中のみに登録され、継続して同じイベントログに登録されていない場合は、問題ありません。		

7. ライセンス通知

本製品の一部(システム BIOS)には、下記ライセンスのオープンソースソフトウェアが含まれています。

- EDK from Tianocore.org
- UEFI Network Stack 2
- Crypto package using WPA Supplicant
- UEFI Shell

ライセンス文

EDK FROM TIANOCORE.ORG

BSD License from Intel

Copyright (c) 2012, Intel Corporation

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the Intel Corporation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Copyright (c) 2004 - 2007, Intel Corporation

All rights reserved. This program and the accompanying materials are licensed and made available under the terms and conditions of the BSD License which accompanies this distribution. The full text of the license may be found at <https://opensource.org/licenses/bsd-license.php>

THE PROGRAM IS DISTRIBUTED UNDER THE BSD LICENSE ON AN "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR REPRESENTATIONS OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED.

UEFI NETWORK STACK 2

OpenSSL License

Copyright (c) 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:
"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<https://www.openssl.org/>)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:
"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<https://www.openssl.org/>)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).

This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

CRYPTO PACKAGE USING WPA SUPPLICANT

WPA Supplicant

Copyright (c) 2003-2012, Jouni Malinen <j@w1.fi> and contributors
All Rights Reserved.

This program is licensed under the BSD license (the one with advertisement clause removed).
If you are submitting changes to the project, please see CONTRIBUTIONS file for more instructions.

License

This software may be distributed, used, and modified under the terms of
BSD license:

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted
provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name(s) of the above-listed copyright holder(s) nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

UEFI Shell

UEFI Shell

Copyright (c) 2012, Intel Corporation

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

8. 日常の保守

本製品を常に最適な状態でお使いになるために、ここで説明する確認や保守を定期的に行ってください。

万一、異常が見られた場合は、無理な操作をせずにお買い求めの販売店または保守サービス会社に保守を依頼してください。

バックアップ

定期的には本製品内の大切なデータを市販のバックアップツールなどを利用してバックアップすることをお勧めします。バックアップに必要な装置や条件などについてはバックアップツールの説明書などを参照してください。

修正・技術情報

本製品に関する情報は、以下の Web ページを参照してください。

BIOS、ドライバーなどのアップデート情報を掲載しています。

システムの安定稼働のため、定期的に Web ページを参照してください。常に最新のアップデートを適用することをお勧めいたします。

なお、お客様自身が適用有無を判断し、アップデートする場合には Web ページ記載の手順に従って実施してください。

<https://jpn.nec.com/iot/platform/egw/windows/index.html>

9. トラブルシューティング

本製品が思うように動作しないときは、修理に出す前に、次の内容を参照して本機をチェックしてください。

次の内容に該当するような項目があるときは、記載の対処方法を試してみてください。

それでも正常に動作しないときは、ディスプレイに表示されたメッセージを記録してから、保守サービス会社に連絡してください。

電源が入らない

電源コードおよび AC アダプタが正しく接続されていますか？

⇒ 前面の電源スイッチ/POWER ランプを確認してください。

POWER ランプが赤色の場合は、電源スイッチを押して電源を ON してください。

POWER ランプが消灯している場合は、電源コードおよび AC アダプタが正しく接続されていない可能性があります。

LAN/RS232C/RS485 通信ができない

本体の電源は入っていますか？

⇒ 前面の電源スイッチ/POWER ランプを確認してください。

POWER ランプが赤色の場合は、電源スイッチを押して電源を ON してください。

POWER ランプが消灯している場合は、電源コードおよび AC アダプタが正しく接続されていない可能性があります。

インターフェースケーブルが正しく接続されていますか？

FG ケーブルは正しく接続されていますか？

⇒ 各インターフェースおよび FG ケーブルが正しく接続されていない可能性があります。

保守サービス会社について

このコラムでは、エッジゲートウェイに関する保守サービス会社についてお知らせします。

● <https://www.fielding.co.jp>

NEC フィールディング(株)のホームページです。メンテナンス、ソリューション、用品、施設工事などの情報をご紹介します。

Memo

エッジゲートウェイ (Windows モデル)

利用ガイド

2020 年 3 月 3 版

日本電気株式会社

東京都港区芝 5 丁目 7 番 1 号

© NEC Corporation 2018 – 2020

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。

本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。



CBZ-019721-001-00